

# 愛知県感染症情報

AICHI Infectious Diseases Weekly Report  
AICHI Infectious Diseases Monthly Report

2026 年 6 週 (2 月 1 週 2/2~2/8)

2026 年 1 月報

愛知県感染症情報センター (愛知県衛生研究所内)

<https://www.pref.aichi.jp/eiseiken/kansentop.html>

E-mail: [eiseiken@pref.aichi.lg.jp](mailto:eiseiken@pref.aichi.lg.jp)

連絡先: 052-910-5619 (企画情報部)

## 今週の内容

### ◇トピックス

インフルエンザ様疾患による学級閉鎖などの措置状況、インフルエンザ、感染性胃腸炎、麻しん、ダニ媒介感染症、結核の集団発生事例について

### ◇病原体検出情報

### ◇定点医療機関コメント

インフルエンザ、マイコプラズマ感染症、感染性胃腸炎、COVID-19 等

### ◇全数把握感染症発生状況 ( )内は件数。

結核(15)、腸管出血性大腸菌感染症(2)、重症熱性血小板減少症候群(SFTS)(1)、アメーバ赤痢(1)、急性脳炎(2)、劇症型溶血性レンサ球菌感染症(1)、後天性免疫不全症候群(1)、侵襲性肺炎球菌感染症(5)、水痘(入院例に限る。)(1)、梅毒(10)、麻しん(1)、百日咳(15)

### ◇2026 年 1 月報

### ◇定点把握感染症報告数 (保健所別、年齢別)

○「グラフ総覧」は <https://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/graph.pdf>

## トピックス

### ◆ インフルエンザ様疾患による学級閉鎖などの措置状況

決定日	管轄保健所 (名古屋市、豊橋市、岡崎市、一宮市及び豊田市は除く)	ネットあいち URL
2 月 2 日	瀬戸、津島、清須、春日井、江南、半田、知多、衣浦東部、西尾、豊川、新城	インフルエンザ様疾患発生報告 (2025-2026 シーズン)
2 月 3 日	瀬戸、津島、清須、春日井、江南、半田、知多、衣浦東部、西尾、豊川、新城	
2 月 4 日	瀬戸、津島、清須、春日井、江南、半田、知多、衣浦東部、西尾、豊川	
2 月 5 日	瀬戸、津島、清須、春日井、江南、半田、知多、衣浦東部、西尾、豊川、新城	
2 月 6 日	瀬戸、津島、春日井、知多、衣浦東部、西尾、豊川、新城	

### ◆ インフルエンザ【11 月 20 日警報発令】(図 1)

6 週の定点当たり報告数は 55.28、5 週 6,316 人→6 週 9,011 人 (1.43 倍) です。

【参考ページ】IDWR 2025 年第 49 号<注目すべき感染症> インフルエンザ (国立健康危機管理研究機構)

インフルエンザ警報を発令します! (愛知県、11 月 20 日発表)  
保健所別・定点医療機関当たりのインフルエンザ報告数マップ

### ◆ 感染性胃腸炎

6 週の定点当たり報告数は 8.13、5 週 788 人→6 週 821 人 (1.04 倍) です。

### ◆ 麻しん

2026 年 6 週 (診断週) までの累積報告数は 1 件 (6 週 1 件) です。2025 年の総報告数は 18 件でした。

全国の 2026 年 5 週までの累積報告数は 23 件です。2025 年の総報告数は 265 件でした。

【参考ページ】麻しんについて (厚生労働省)

本県における麻しん・風しん患者発生報告状況 (2026)

### ◆ ダニ媒介感染症

2026 年では 6 週 (診断週) までに重症熱性血小板減少症候群 (SFTS) 1 件 (6 週 1 件) 報告されています。

【参考ページ】ダニ媒介感染症 (厚生労働省)

県内における SFTS 発生状況 (愛知県)

重症熱性血小板減少症候群 (SFTS) 患者の発生について (豊田市)

### ◆ 結核の集団発生事例について

【参考ページ】結核集団感染事例の発生について (令和 8 年 2 月 6 日) (名古屋市)

結核の集団感染事案の発生について (豊田市)

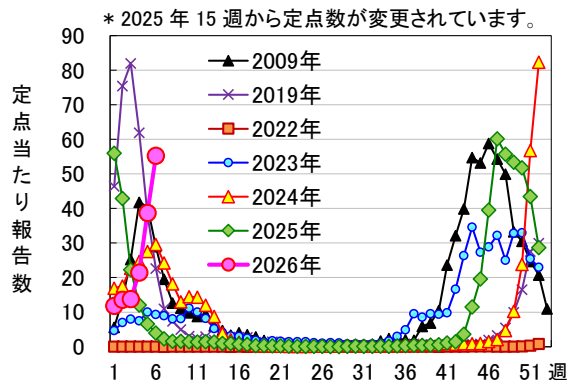


図 1 インフルエンザ

病原体検出情報 —2026年疾患別ウイルス検出速報— (2026年2月1日現在)								
	感染性胃腸炎	手足口病	ヘルパンギーナ	咽頭結膜熱	流行性角結膜炎	急性出血性結膜炎	無菌性髄膜炎	急性脳炎・脳症
患者数	3(3)	—	—	—	—	—	—	—
検査中	3	—	—	—	—	—	—	—
陰性	—	—	—	—	—	—	—	—

- ・ ( ) 内の数は前回の情報からの増加分を示しています(再掲)。
- ・ 1つの検体から複数の病原体が検出された場合は、検出された全ての病原体を計上しています。

病原体検出情報 —2025年疾患別ウイルス検出速報— (2026年2月1日現在)

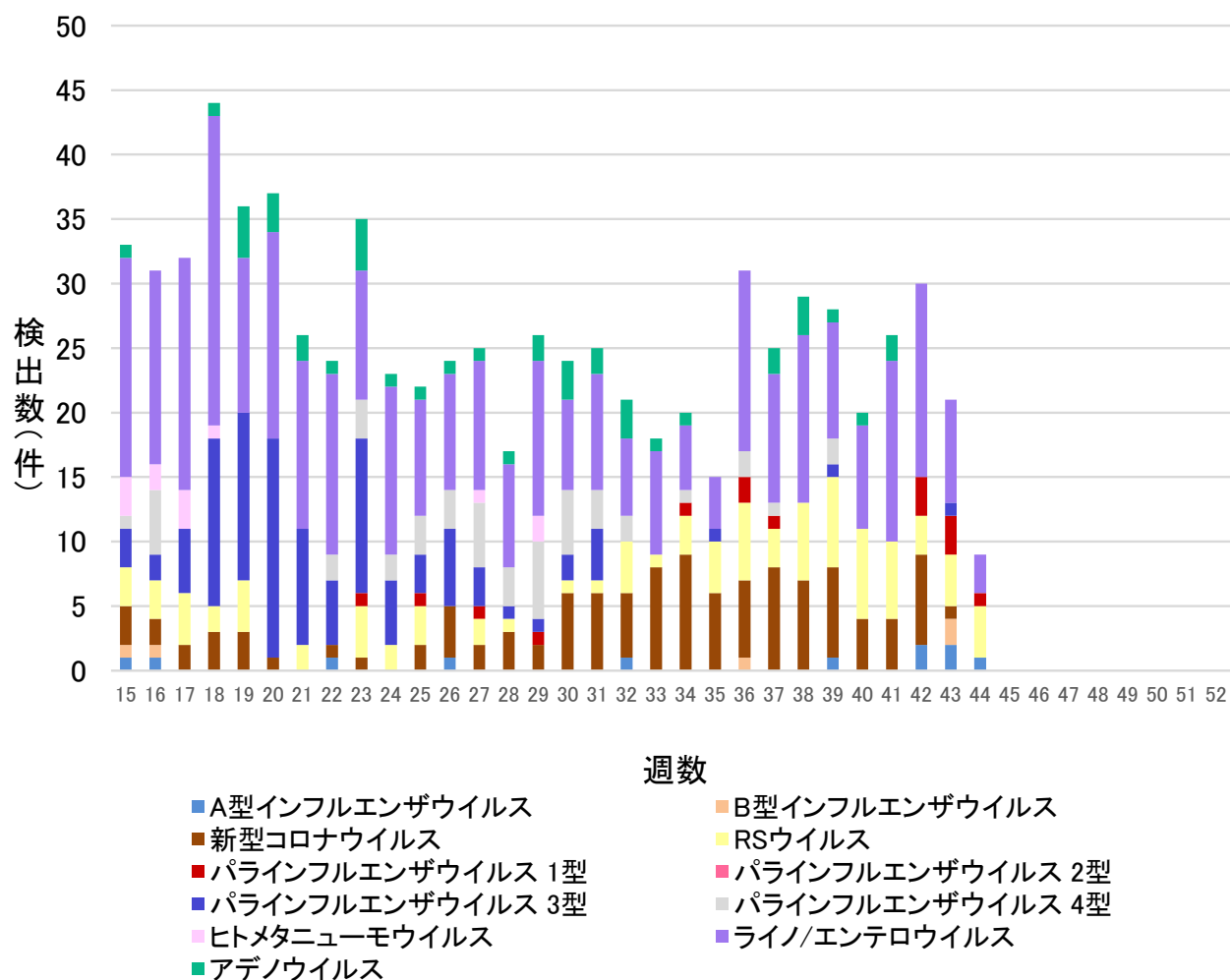
	感染性胃腸炎	手足口病	ヘルパンギーナ	咽頭結膜熱	流行性角結膜炎	急性出血性結膜炎	無菌性髄膜炎	急性脳炎・脳症
患者数	47(11)	4	5	4(2)	—	—	7(1)	3
EV-A71	—	1(1)	—	—	—	—	—	—
E-11	—	1	—	—	—	—	1(1)	—
E-18	—	—	—	—	—	—	1	—
HRV	—	1	1	—	—	—	1	—
PeV-A1	1	—	—	—	—	—	—	—
PeV-A3	—	—	—	—	—	—	1(1)	—
PeV-A5	—	—	1	—	—	—	—	—
HPIV-3	—	1	—	1	—	—	—	—
HPIV-4	—	—	—	—	—	—	—	1
RSV	—	—	1	—	—	—	—	—
RV-A	1	—	—	—	—	—	—	—
NV-GI	1	—	—	—	—	—	—	—
NV-GII	15	—	—	—	—	—	—	—
SV	1	—	—	—	—	—	—	—
HAdV-2	—	—	—	2	—	—	—	—
HAdV-41	5	—	—	—	—	—	—	—
検査中	15	1	1	2	—	—	—	—
陰性	9	—	2	—	—	—	4	2

- ・ ( ) 内の数は前回の情報からの増加分を示しています(再掲)。
- ・ 1つの検体から複数の病原体が検出された場合は、検出された全ての病原体を計上しています。

略: ウイルス名

E: エコーウイルス、EV: エンテロウイルス、HAdV: アデノウイルス、  
HPIV: ヒトパラインフルエンザウイルス、HRV: ライノウイルス、NV: ノロウイルス、  
PeV: パレコウイルス、RSV: RSウイルス、RV: ロタウイルス、SV: サポウイルス

○ 急性呼吸器感染症（ARI）検体からのウイルス検出数（2026年2月1日現在）



- ・ 検体採取日の週でウイルス検出数を集計しています。
- ・ 集計時点における検出数であるため、過去に掲載された値とは必ずしも一致しません。
- ・ 1つの検体から複数の病原体が検出された場合は、検出された全ての病原体を計上しています。
- ・ ライノ/エンテロウイルスは、ライノウイルスまたはエンテロウイルスが検出されたものです。

\* 急性呼吸器感染症（ARI）検体からの病原体検出内訳(csv ファイル)は[こちら](#)からダウンロードできます。

## 定点医療機関コメント（名古屋市除く）

### 尾張西部地区

- インフルエンザ感染症 48 名  
A 型 7 名、B 型 41 名  
嘔吐を伴う感染性胃腸炎がやや目立ちます。  
【江南市 みやぐちこどもクリニック】
- インフル A 3 例  
インフル B 97 例  
RS 8 例  
GAS 1 例  
インフルエンザはほとんど小学生以上に多い。  
【岩倉市 医療法人なかよしこどもクリニック】
- インフルエンザ 156 名です。すべて B 型でした。先週が 117 名だったので約 3 割増です。  
【扶桑町 医療法人 tsukushi つくしこどもクリニック】
- インフルエンザ 10 歳代が多数  
【犬山市 くわばらクリニック】
- COVID-19 1 名  
インフルエンザ A 1 名  
インフルエンザ B 13 名  
【清須市 丹羽医院】
- インフル A 3 名  
残りすべて B 型  
【弥富市 医療法人すずきこどもクリニック】

### 尾張東部地区

- インフルエンザ  
男 A 1 名、B 22 名  
女 A 3 名、B 9 名  
【瀬戸市 公立陶生病院】
- インフルエンザ B 型 53 名、A 型 6 名  
COVID-19 なし  
その他胃腸炎少し  
【尾張旭市 医療法人誠和会佐伯小児科医院】
- アデノ腸炎 9 か月男 1 名  
【尾張旭市 旭労災病院】
- インフル A 0 名  
インフル B 27 名  
【長久手市 医療法人水野内科】
- インフルエンザ A 型 1 名  
インフルエンザ B 型 96 名  
インフルエンザ B 型が急増しています。  
【日進市 みやがわクリニック】
- インフルエンザ B が多い。  
【豊明市 おおはしこどもクリニック】
- インフルエンザ 79 例  
【春日井市 朝宮こどもクリニック】
- FluB と CoV(+) 両方 2 歳女、3 歳男  
FluA 1 人  
【小牧市 志水こどもクリニック】
- インフルエンザは全て B 型でした。  
【春日井市 医療法人道雄会和田クリニック】
- インフル A 1 名  
インフル B 47 名  
【知多市 つつじが丘こどもクリニック】
- インフルエンザ A 型 1 名、B 型 22 名  
インフルエンザ A 型を昨年末、B 型を今年にかかっている方が幾人かみられます。  
COVID-19 1 名  
【東海市 こいで内科医院】
- インフルエンザが先週 25 名から今週 38 名と 1.5 倍に増加。ほとんどが B 型です。  
【大府市 みどりの森クリニック】

## 西三河地区

- インフルエンザA型 2名  
インフルエンザB型 37名  
Myco PCR(+) 変異なし 4歳男  
【豊田市 星ヶ丘たなかこどもクリニック】
- インフルエンザA型 2名  
インフルエンザB型 65名  
【豊田市 すくすくこどもクリニック】
- インフルエンザは全てB型  
【豊田市 おおしま小児科アレルギー科】
- インフルエンザA 2名  
インフルエンザB 106名  
COVID19 0名  
マイコプラズマ肺炎 4名(すべて変異あり)  
【岡崎市 花田こどもクリニック】
- インフルエンザ感染症は約98%がB型です。  
マイコプラズマ感染症 11歳女  
【岡崎市 竜美ヶ丘小児科】
- インフルエンザB型 1名  
【岡崎市 医療法人永坂内科医院】
- インフルエンザA型 2例  
【岡崎市 ともファミリークリニック】
- インフルエンザA型 0名  
インフルエンザB型 100名  
【岡崎市 いわせこどもクリニック】
- インフルエンザA型 2名、B型 66名  
【岡崎市 みなとクリニック】
- インフルエンザA 4人  
インフルエンザB 134人  
【岡崎市 しいの木こどもクリニック】
- 発熱者のインフルB陽性率が高いが、発熱24時間以内の検査陰性⇒36時間以上で再検査で陽性者が続出。  
【安城市 マグマグこどもクリニック】
- インフルエンザ多数、ほとんどB型だが、A型もあり。  
【安城市 アイエムクリニック安城】
- FluA 5人  
FluB 70人  
【西尾市 やすい小児科】
- A型インフルエンザ 23歳男  
他すべてB型インフルエンザ  
【西尾市 山岸クリニック】
- マイコプラズマ感染症 10歳女  
【幸田町 とみた小児科】

## 東三河地区

- 溶連菌なし  
【豊橋市 クリニックいちょう】
- インフルエンザA型 2名  
インフルエンザB型 34名  
【豊川市 ささき小児科】
- [1月報STD定点コメント]
- マイコプラズマ尿道炎 1名  
トリコモナス尿道炎 1名  
【豊橋市 古島クリニック】

全数把握感染症発生状況（愛知県全体・保健所受理週別）				2026 年 2 月 12 日現在		
一類～三類感染症						
＜関連リンク＞ 届出基準 <a href="https://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/todokedeki_jyun250407.pdf">https://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/todokedeki_jyun250407.pdf</a>						
● 結核 （二類感染症）						
報告保健所	2026 年 6 週報告数			2026 年総計(1～6 週)		
	総数	喀痰塗抹検査 陽性者数再掲	無症状病原体 保有者数再掲	総数	喀痰塗抹検査 陽性者数再掲	無症状病原体 保有者数再掲
名古屋市	8	1	6	41	6	13
豊田市				4	1	1
豊橋市				3		
岡崎市				5	2	2
一宮市				4	1	1
瀬戸				3		2
半田	1	1		7	3	2
春日井				3		2
豊川				4	2	
津島				5	2	
西尾				1		
江南	4		2	8	1	4
新城						
知多						
清須				2		
衣浦東部	2			5	1	
合計	15	2	8	95	19	27

● 腸管出血性大腸菌感染症 （三類感染症）							
番号	報告保健所地域	年代	性別	発病月日	初診月日	診定月日	備考
1	名古屋市	10代	女	-/-	2/2	2/2	○血清型不明、VT2(+) 無症状病原体保有者
2	名古屋市	20代	女	-/-	2/6	2/6	○血清型不明、VT1(+) 無症状病原体保有者

四類・五類感染症（全数把握）（感染経路、感染地域は推定も含む）						
● 重症熱性血小板減少症候群(SFTS)（四類感染症）						
番号	報告保健所地域	年代	性別	感染経路	感染地域	
1	西三河	80代～	女	不明	豊田市	
● アメーバ赤痢（五類感染症）						
番号	報告保健所地域	年代	性別	病型	感染経路	感染地域
1	名古屋市	50代	男	腸管アメーバ症	不明	国内
● 急性脳炎（五類感染症）						
番号	報告保健所地域	年代	性別	病型	感染地域	
1	尾張西部	10歳未満	男	インフルエンザウイルスB	国内	
2	東三河	10歳未満	女	インフルエンザウイルスB	国内	
● 劇症型溶血性レンサ球菌感染症（五類感染症）						
番号	報告保健所地域	年代	性別	血清群	感染地域	
1	尾張西部	50代	男	B群	国内	
● 後天性免疫不全症候群（五類感染症）						
番号	報告保健所地域	年代	性別	病型	感染経路	感染地域
1	尾張西部	40代	男	その他	性的接触	国内
● 侵襲性肺炎球菌感染症（五類感染症）						
番号	報告保健所地域	年代	性別	予防接種歴	感染地域	
1	名古屋市	70代	女	不明	国内	
2	尾張西部	70代	男	不明	国内	
3	尾張東部	10歳未満	女	有（追加接種有）	国内	
4	西三河	50代	男	不明	国内	
5	東三河	80代～	男	不明	不明	
● 水痘（入院例に限る。）（五類感染症）						
番号	報告保健所地域	年代	性別	予防接種歴	感染地域	
1	尾張西部	20代	男	無	不明	
● 梅毒（五類感染症）						
番号	報告保健所地域	年代	性別	病型	感染経路	感染地域
1	名古屋市	30代	男	早期顕症	性的接触	不明
2	名古屋市	20代	女	早期顕症	性的接触	国内
3	名古屋市	20代	女	早期顕症	性的接触	国内
4	名古屋市	30代	男	早期顕症	性的接触	国内
5	尾張西部	30代	男	早期顕症	性的接触	国内
6	尾張西部	50代	男	早期顕症	性的接触	国内
7	尾張東部	20代	女	早期顕症	性的接触	不明
8	尾張東部	50代	男	早期顕症	性的接触	国内
9	尾張東部	60代	男	早期顕症	性的接触	国内
10	西三河	50代	男	早期顕症	性的接触	ブラジル
● 麻しん（五類感染症）						
番号	報告保健所地域	年代	性別	予防接種歴	感染地域	
1	名古屋市	10歳未満	男	無	—	



● 百日咳 （五類感染症）										
報告保健所地域	10歳未満	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代～	総数
名古屋市	1	0	1	0	0	1	0	0	0	3
尾張西部	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
尾張東部	0	4	0	1	1	0	0	1	0	7
西三河	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2
東三河	0	0	1	0	1	0	0	0	0	2
合 計	2	5	3	1	2	1	0	1	0	15

2026年1月報				(2026年2月10日現在、診断週に基づく集計)				
1月の一～五類、新型インフルエンザ等感染症(全数把握対象)発生状況〔( )は無症状病原体保有者再掲〕								
2025～2026年に報告のあった 疾病名及び病型  ( ) 内は全数把握対象疾病数		2026年1月			＜参考＞2025年		＜参考＞2024年	
		愛知県 (名古屋市除く)	名古屋市	愛知県全体	1月 累計 (昨年掲載値) ＜愛知県全体＞	総計 ＜愛知県全体＞	総計 ＜愛知県全体＞	
一類 (7)	【対象となる7疾病】	0	0	0	0	0	0	
二類 (7)	結核	47 (12)	35 (9)	82 (21)	67 (17)	940 (258)	991 (292)	
三類 (5)	細菌性赤痢	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	5 (0)	
	腸管出血性大腸菌感染症	2 (1)	2 (1)	4 (2)	6 (1)	209 (52)	179 (45)	
	腸チフス	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	1 (0)	3 (1)	
	パラチフス	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (1)	
四類 (44)	E型肝炎	1	0	1	0	12	8	
	A型肝炎	0	1	1	0	8	6	
	エムボックス	0	0	0	0	0	1	
	オウム病	0	0	0	0	1	0	
	ジカウイルス感染症	0	0	0	0	0	3	
	重症熱性血小板減少症候群	0	0	0	0	7	2	
	チクングニア熱	0	0	0	0	2	1	
	つつが虫病	0	0	0	0	7	10	
	デング熱	0	1	1	0	4	19	
	日本紅斑熱	0	0	0	0	16	8	
	日本脳炎	0	0	0	0	0	1	
	ブルセラ症	0	0	0	0	1	0	
	マラリア	0	0	0	0	2	2	
	ライム病	0	0	0	0	0	2	
	レジオネラ症	10	7	17	15	162	149	
	レプトスピラ症	0	0	0	0	1	2	
五類 (24)	アメーバ赤痢	1	1	2	5	26	38	
	ウイルス性肝炎	1	0	1	0	12	3	
	内訳	B型	1	0	1	0	9	1
		その他	0	0	0	0	3	2
	カルバペネム耐性 腸内細菌目細菌感染症	5	2	7	12	101	171	
	急性弛緩性麻痺 (急性灰白髄炎を除く。)	0	0	0	0	2	2	
	急性脳炎	2	1	3	7	36	39	
	クリプトスポリジウム症	0	0	0	1	1	0	
	クロイツフェルト・ヤコブ病	0	0	0	1	11	4	
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	6	2	8	13	93	122	
	後天性免疫不全症候群	1	3	4	3	53	71	
	内訳	無症候性キャリア	1	2	3	1	31	49
		AIDS	0	1	1	0	18	21
		その他	0	0	0	2	4	1
	ジアルジア症	0	0	0	0	0	3	
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	2	1	3	10	54	49	
	侵襲性髄膜炎菌感染症	1	0	1	2	6	3	
	侵襲性肺炎球菌感染症	25	8	33	48	254	221	
	水痘（入院例に限る。)	3	1	4	5	45	37	
	梅毒	23	33	56	71	853	850	
	内訳	無症候	7	15	22	17	235	229
		早期顕症	16	17	33	53	601	597
		晩期顕症	0	0	0	1	16	24
		先天梅毒	0	1	1	0	1	0
播種性クリプトコックス症	2	0	2	0	13	11		
破傷風	0	0	0	0	9	6		
バンコマイシン耐性腸球菌感染症	0	0	0	0	0	1		
百日咳	59	21	80	24	3,625	146		
風しん	0	0	0	0	0	1		
麻しん	0	0	0	0	18	2		
薬剤耐性アシネトバクター感染症	0	0	0	0	1	0		
	総 計	191	119	310	291	6,586	3,173	

五類感染症(月報定点把握対象)発生状況

疾病名		2026年1月			＜参考＞2025年				＜参考＞2024年		
					1月 累計 (昨年掲載値)		総計		総計		
		愛知県 ＜名古屋市除く＞	名古屋市	愛知県 全体	愛知県全体		愛知県全体		愛知県全体		
					合計		合計		合計		
性 感 染 症 定 点	性器クラミジア感染症	男	22	63	85	112	184	1,407	2,230	1,653	2,535
		女	51	23	74	72		823		882	
	性器ヘルペスウイルス感染症	男	8	58	66	69	117	766	1,306	647	1,203
		女	26	16	42	48		540		556	
	尖圭コンジローマ	男	5	31	36	50	58	531	648	610	766
		女	2	1	3	8		117		156	
	淋菌感染症	男	14	42	56	91	105	703	817	839	1,003
		女	7	1	8	14		114		164	
基 幹 定 点	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症		54	20	74	87		823		829	
	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症		2	0	2	8		34		38	
	薬剤耐性緑膿菌感染症		0	0	0	0		2		2	

感染症法に基づく獣医師からの届出状況

感染症の名称及び動物の種類	2026年1月			<参考>2025年		<参考>2024年
				1月 累計 (昨年掲載値)	総計	総計
	愛知県 <名古屋市除く>	名古屋市	愛知県 全体	愛知県 全体	愛知県 全体	愛知県 全体
鳥インフルエンザ(H5N1又はH7N9)の鳥類	0	0	0	13	13	0

感染症の類型及び定義(感染症法)

2025年4月7日現在

類型	定義
一類感染症 (7疾病)	感染力、罹患した場合の重篤性等に基づく総合的な観点からみた危険性が極めて高い感染症
二類感染症 (7疾病)	感染力、罹患した場合の重篤性等に基づく総合的な観点からみた危険性が高い感染症
三類感染症 (5疾病)	感染力、罹患した場合の重篤性等に基づく総合的な観点からみた危険性が高くないが、特定の職業への就業によって感染症の集団発生を起こしうる感染症
四類感染症 (44疾病)	人から人への感染はほとんどないが、動物、飲食物等の物件を介して感染するため、動物や物件の消毒、廃棄などの措置が必要となる感染症
五類感染症 (50疾病)	国が感染症発生動向調査を行い、その結果等に基づいて必要な情報を一般国民や医療関係者に提供・公開していくことによって、発生・拡大を防止すべき感染症
新型インフルエンザ等感染症 (4疾病)	<b>【新型インフルエンザ又は新型コロナウイルス感染症】</b> 新たに人から人に伝染する能力を有することとなったウイルスを病原体とする感染症であって、一般に国民が当該感染症に対する免疫を獲得していないことから、当該感染症の全国的かつ急速なまん延により国民の生命及び健康に重大な影響を与えるおそれがあると認められるものをいう。  <b>【再興型インフルエンザ又は再興型コロナウイルス感染症】</b> かつて世界的規模で流行した感染症であってその後流行することなく長期間が経過しているものとして厚生労働大臣が定めるものが再興したものであって、一般に現在の国民の大部分が当該感染症に対する免疫を獲得していないことから、当該感染症の全国的かつ急速なまん延により国民の生命及び健康に重大な影響を与えるおそれがあると認められるものをいう。
指定感染症	既知の感染症の中で、前記一～三類に分類されない感染症において一～三類に準じた対応の必要が生じた感染症（政令で指定、一年限定）
新感染症	人から人に伝染すると認められる疾病であって、既知の感染症と症状等が明らかに異なり、その伝染力及び罹患した場合の重篤度から判断した危険性が極めて高い感染症

\* 2025年4月7日から急性呼吸器感染症が感染症法上の五類感染症に位置付けられました。

愛知県感染症情報

愛知県衛生研究所

2026年6週（2026年2月2日～2026年2月8日）

	定点数					ARI定点			小児科定点									眼科定点		基幹定点								
愛知県 (保健所別)	A R I	小児科	眼科	S T D	基幹	急性呼吸器感染症（A R I）	インフルエンザ （鳥インフルエンザ及び 新型インフルエンザ等 感染症を除く。）	C O V I D - 1 9	R S ウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 （オウム病を除く。）  （病原体がロタウイルスであるものに限る。）	感染性胃腸炎	インフルエンザによる入院患者	C O V I D - 1 9 による入院患者	
	愛知県全体	163	101	35	54	15	20,737	9,011	311	63	12	133	821	9	2	15	22	1	4	0	9	0	2	9	0	0	44	23
	愛知県 (名古屋市を除く)	113	70	24	39	12	15,532	6,688	213	42	7	101	636	7	2	12	16	0	3	0	6	0	2	6	0	0	40	19
	名古屋市	50	31	11	15	3	5,205	2,323	98	21	5	32	185	2		3	6	1	1		3			3			4	4
	瀬戸	9	6	2	3	1	1,146	593	17	4		1	10	1		1	3		2							7	2	
	津島	7	4	2	2	1	963	271	6			4	80	1		2	1											1
	清須	7	4	2	2		893	313	19	2		8	44			1												
	一宮市	9	5	2	3	1	1,334	567	33	2		9	40	2		2	2		1		1						2	1
	春日井	9	6	2	3	1	996	476	18	6		7	10	1									1					2
	江南	6	4	1	2		693	493	6	8		11	29				3											
半田	6	4	1	2	1	1,014	513	7	1		2	38	1									1				3		
知多	7	5	2	2		921	261	4	1		9	36			1	1												
岡崎市	9	5	2	4	1	1,362	668	8	7		6	107				1							2			12	2	
衣浦東部	12	8	2	4	1	1,280	704	19	5	4	7	44			2	2							1			2	1	
西尾	5	3	1	2	1	936	296	19	3		7	27		1												3		
豊田市	9	6	2	4	1	1,573	488	17	2	1	6	87			2	2							2			1	1	
豊橋市	9	5	2	4	1	1,348	530	21	1		20	59		1	1	1				2						7	9	
豊川	7	4	1	2	1	992	500	19		2	4	25	1							3						3		
新城	2	1			1	81	15																1					

2025年4月7日からの急性呼吸器感染症(ARI)サーベイランスの開始に伴い、愛知県の定点医療機関数が変更されました。

愛知県衛生研究所

[illegible]

愛知県衛生研究所

[illegible]